

「YOMIURI BRAND STUDIO」設立

～企業のコンテンツマーケティング事業に参入～

読売新聞東京本社（本社・東京都千代田区、代表取締役社長・山口寿一）は、企業のコンテンツマーケティングを支援するため、新たに「YOMIURI BRAND STUDIO」（YBS）を設立し、2018年1月からサービスを始めます。YBSは、「クリエイティブ力」に定評のあるデジタルコンテンツ制作会社4社（ワン・トゥー・テン・デザイン、エートウジェイ、グルーバー、ナディア）とともにコンソーシアム（企業連合）を結成するもので、新聞広告の制作のほか、動画を含めたデジタル広告の制作、広告主のオウンドメディア（自社媒体）制作など、企業や自治体向けに幅広くサービスを提供していきます。

最大のセールスポイントは、「Credibility × Creativity」（信頼性とクリエイティブ力の融合）です。読売新聞への信頼、広告局クリエイティブチームの記者経験者が執筆する質の高い原稿への「信頼性」を基盤に、今年9月に資本業務提携したナディアをはじめ、世界最大規模の広告賞「カンヌライオンズ」での受賞歴を誇るワン・トゥー・テン・デザインなど、日本のデジタルクリエイティブを牽引するコンソーシアム参加各社の「クリエイティブ力」を生かし、広告主の様々なニーズに対応してまいります。

読売新聞の各媒体に加え、マロニエゲート銀座やよみうりランドといった読売グループの幅広い資産を最大限活用するのはもちろん、今後は、プロジェクションマッピングやAR（拡張現実）/VR（仮想現実）などを活用した体験型コンテンツを開発し、イベントプロデュース分野のサービスも充実させていきます。

※ コンテンツマーケティング：個々の消費者にとって有益で説得力のある情報を提供することで、企業と消費者の結びつきを強め、商品やサービスの購買などにつながるマーケティング手法。2013年頃からアメリカで注目されはじめ、デジタル広告の分野では、現在主流となってきている。

※ 広告局クリエイティブチーム：2016年12月に記者経験者やデザイナーら5人で発足し、記事広告やネイティブ広告などを手掛けている。「記者経験者が書いてくれる質の高い広告にしたい」という要望も増えており、2018年3月までに記者経験者、フォトグラファーらを増員し、体制を倍増させる計画。

YOMIURI BRAND STUDIO の URL : <https://brandstudio.jp>

■YOMIURI BRAND STUDIO ロゴマーク

YOMIURI
BRAND STUDIO

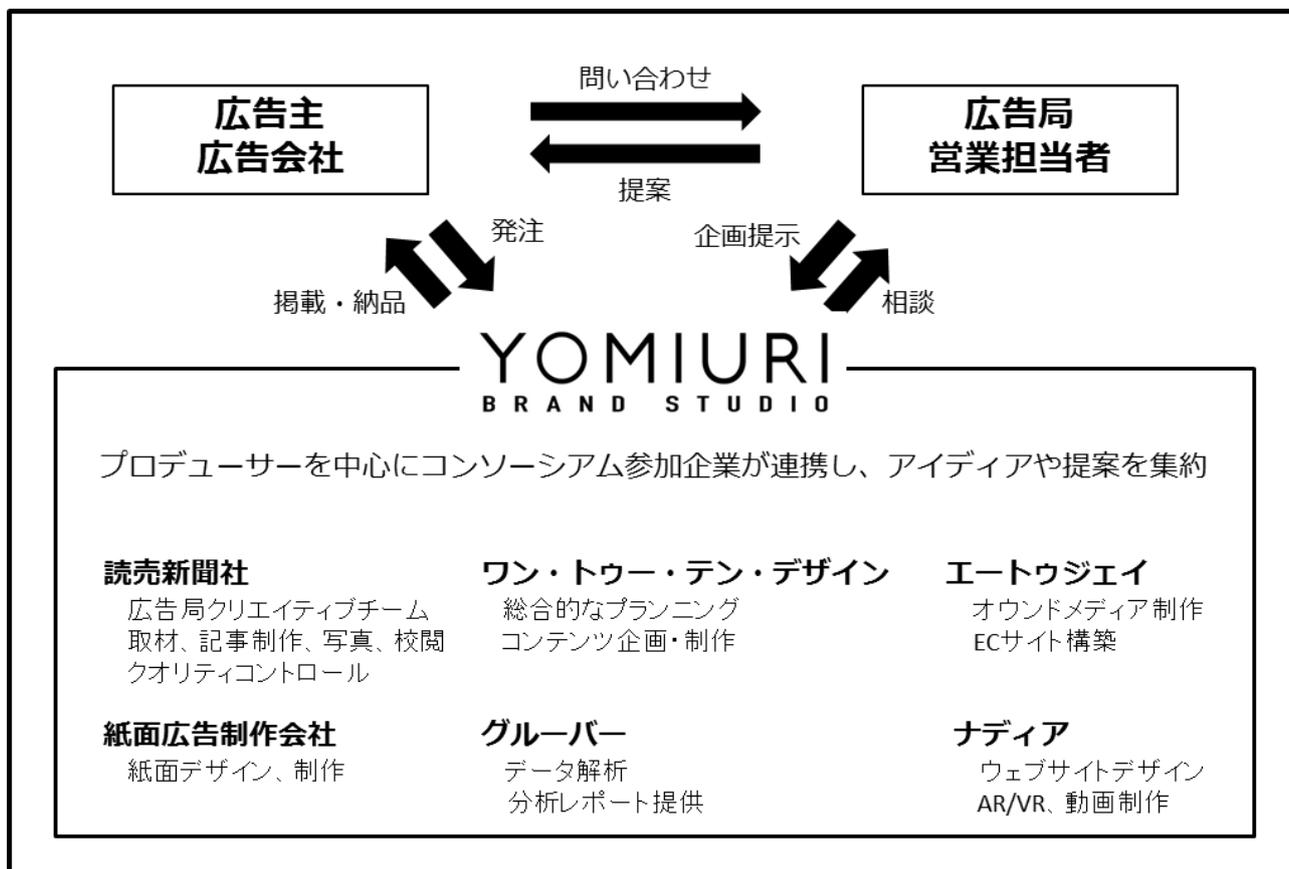
YOMIURI BRAND STUDIO のロゴは、下記 URL よりダウンロードいただけます。

<https://brandstudio.jp/press/>

■コンソーシアム参加企業

- ・ワン・トゥー・テン・デザイン
 (本社・京都市下京区、最高経営責任者 エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター・小川丈人、1997年10月設立)
 「カンヌライオンズ」をはじめ数々の広告賞受賞実績を誇るクリエイティブファーム。消費者が思わず体験したくなるコンテンツの企画、制作を実現。
 - ・エートウジェイ (本社・東京都港区、代表取締役社長・飯澤満育、2007年3月設立)
 オウンドメディアで培った経験で、コンテンツ制作から広告制作までをデータに基づきワンストップで提案。企業の収益最大化を支援。
 - ・グルーバー (本社・東京都千代田区、代表取締役 CVO・千島航太、2014年9月設立)
 コンテンツの質・深さを可視化する計測ツール「TRIVER」と分析レポートの提供。データを基に効果的なコンテンツ流通の実現。
 - ・ナディア (本社・東京都港区、代表取締役 CEO・宮本清之、2004年6月設立)
 デジタル領域のコンテンツ制作・開発を得意とする。Web制作、アプリ開発、映像制作、AR/VR/AI など、幅広い能力を提供。2017年9月、読売新聞社と資本業務提携。
- ※コンソーシアム参加企業は今後も増やしていきます。

■YOMIURI BRAND STUDIO イメージ図



本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

読売新聞東京本社 広告局ビジネス推進室

電話 03-3216-7120 E-mail : t-ybs@yomiuri.com